『出張就農相談会＆現地見学会in角田市』を開催！

去る、令和６年６月１日(土)、宮城県内で農業を職業・仕事として興味を持っている方々を対象に、角田市を会場とした、出張就農相談会と現地見学会を同時開催しました。現場に出向いて行う相談会は、初の取り組みとして、（公社)角田市農業振興公社・㈱まちづくり角田ほか6団体が連携し、対応しました。

今回は、市内外から訪れた20～60代の就農希望者12名の方に参加いただきました。
相談会では個別による聞き取りを行い、就農までのステップのほか、就農に関する支援策や移住に必要な手続き等について、情報提供を行いました。

現地見学会では、角田市内の農業法人 ㈱舘島田ファームDeroの大泉 太貴彦専務と果樹農家 吉川 一利氏を訪問しました。お二人からは、就農までの経緯、就農にあたって農地選定のポイントや収益向上のための工夫等、実際の体験談をもとにご説明いただき、参加者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。

イベント終了後の参加者アンケートでは、『今後の具体的な方向性を決めていくための第一歩として助けになるアドバイスを頂いた』『若い方々が実践的な話をして頂いてとても参考になった』等の感想をいただきました。
次回以降の開催についても、参加者・関係機関等からのご意見・ご要望を踏まえ、よりよいイベントとなるよう努めて参ります。引き続き、当公社及び関係機関の連携のもと、定期的に就農相談会を実施する等、新規就農者の県内定着に向けて活動を展開していきます。

令和６年度　出張相談会＆現地見学会 in 角田市　開催要領

（公社）みやぎ農業振興公社

１．目　的

近年、農業を職業・仕事として興味を持っている方が増加している状況にある。このような方々に対し、就農に向けた相談会と併せて現地で農業者の話を聞き、農業現場を知る機会を設けることで、自らの農業適性を判断し、新規就農（独立自営就農・雇用就農）へ導く一助とする。

２．日　時

令和　６年　６月　１日（土）　　１０時３０分 ～ １５時

３．会　場

道の駅 かくだ（就農相談会）　住所：角田市枝野字北島 81-1
角田市内の農業者圃場（現地見学会）　※道の駅かくだより、マイクロバスにて送迎予定

４．共　催

（公社）角田市農業振興公社、（株）まちづくり角田、（公社）みやぎ農業振興公社
宮城県、（一社）宮城県農業会議、宮城県農業協同組合中央会

５．内　容

（１）就農相談会　（10:30～14:30）
就農希望者への個別相談対応

（２）現地見学会　（13:00～15:00）
角田市内の農業者圃場（（株）舘島田ファーム Dero、吉川 一利氏）

６．参加申込方法

・対　　象　　者　宮城県内で農業を職業・仕事として考えている方
・定　　員　１０名（就農相談会＋現地見学会に事前申込される方）
※申し込み多数の場合は当方で調整させていただくことがありますので，予めご了承願います。
・申 込 締 切　令和　６年　５月２４日（金）
・申 込 方 法　別紙チラシ裏面の参加申込書に必要事項を記載いただき，メール，FAX 等にてご応募下さい。
※現地見学会への参加は、事前申込いただいた方限定とさせていただきます。参加申込書の希望する参加方法「1.就農相談会＋現地見学会」に○をご記入ください。
・申　　込　　先　【(公社)角田市農業振興公社 】
〒981-1505　宮城県角田市角田字大坊 41 番地
TEL：0224-63-2328　FAX：0224-61-1521　MAIL：kakuda@kakunou.or.jp
【(公社)みやぎ農業振興公社 担い手育成部 担い手育成班 】
〒981-0914 宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町 4-17
TEL：022-342-9190　FAX：022-275-9195
MAIL：s-sodan@miyagi-agri.com

講師紹介01

雇用就農

大泉（おおいずみ） 太貴彦（たきひこ）さん

プロフィール

神奈川県出身。非農家出身の30歳。大学卒業後、不動産業に就職。その後結婚を機に、妻の実家がある角田市に移住。大学在学中に、農業のアルバイトを経験し、農業に強い興味を持っていたこと、生活の安定を踏まえ(農)舘島田生産組合（R6.1.1～㈱舘島田ファームDero）に雇用就農することを決意。現在就農6年目で、長ネギと梅干し部門を担当。

【㈱舘島田ファームDero概要】 ※R5年度時
- 作付面積：約60ha
- 主な生産物：水稲・麦・大豆・ネギ・紫蘇・梅
- 加工品：梅干し等
- 構成員：役員3名、ﾊﾟｰﾄｱﾙﾊﾞｲﾄ20名程

今後の展望

- 法人構成員として、ゆくゆくは若い世代が引き継いでいくことを意識し、仕事をしている。
  具体的には、当県では売上一億円を確立している農業法人を、”アグリビジネス経営体”と呼んでいるが、世間的に安定した経営体として、人材を呼び込みやすくなるような法人に成長することを目指していく。
- 組織内の体制を新しくしていきたい。就農を目指す人がここで農業をやりたいと興味を持ってもらえる法人にしたい。

就農希望者へのアドバイス

雇用就農を目指すなら特に気負って準備する必要はあまり無く、具体的な考えが無くとも、まずは「農業に興味がある」ということだけで良いと思う。農業に興味を持ち、体験してもらうことが一番大事だと思う。まずは農業法人等に入り、農業を学び、体験し、そこから自分なりの農業を見つけて目指してもらえればいいと思う。

講師紹介02

独立自営就農

吉川（きっかわ） 一利（かずとし） さん

プロフィール

宮城県七ヶ浜町出身。非農家出身の34歳。大学卒業後、東京等で芸能事務所のプロモーター、商品宣伝会社で勤務。当時は趣味の時間が持てず、次第に、仕事と両立できる職業に就きたいと考え始め、東京で開催されていたマイナビ就農FEST（現：マイナビ農林水産FEST）に参加。一次産業の分野に刺激を受け、果樹農家になることを決意。29歳で宮城に帰郷。その後利府町で新規就農に向けた経験を積み、理想的な農地確保のため、県内外の梨産地を巡り検討を重ねた末、就農地を角田市に決定。現在は休耕状態にある農地（90a）の復旧作業をはじめとした地域活動を行いながら独立自営就農に向けて準備を進めている。

※現在は地域おこし協力隊（人口減少や少子高齢化などの課題を抱える地方自治体が都市部などから人材を受け入れる制度）として活動中。

今後の展望

①休耕梨園地の復旧
②倉庫や直売所の設置
③農地の規模拡大
④キャンプ場の造成

【最終目標】

キャンプ場の造成は最終着地点と捉えている。梨の剪定枝を薪として、再利用できる可能性もあると考えている。

まずは梨園地の復旧作業を進め、着実に目標へと歩んでいきたい。

就農希望者へのアドバイス

・農業技術を学ぶ期間は長く設け、土台をしっかり作れば、自ずと稼げるようになると考えている。梨の場合、木は１本１本の硬さも生える角度も異なり、それを見極めるためには数をこなさないと理解が難しい。だからこそ就農前にきちんと準備期間をつくり、勉強を積み重ね、基礎を習得した上で経営していくことが一番いいと思う。

・農業は学び試し失敗して…、のサイクルだが、このサイクルが最短で１か月単位。扱う品種によっては１年単位のため、失敗を生かして次に繋げるための期間が長い。できるだけ失敗は少なく、軽度のものにするためには、基礎が大事。

in 角田市

出張相談会＆現地見学会

農業を職業・仕事としてお考えの方！
就農相談会と現地見学会を開催します！

移住相談も可能です！

現地見学会も実施！

日　時

2024年

6月1日（土）10:30～15:00

会　場

【就農相談会】道の駅かくだ
（角田市枝野字北島81-1）
【現地見学会】角田市内の農業者ほ場

参加費：無料

募集定員（現地見学）
10 名

※当日のスケジュール・詳細については、
裏面をご覧下さい

HPもチェック！

共 催
（公社）角田市農業振興公社
（株）まちづくり角田
（公社）みやぎ農業振興公社
宮城県
（一社）宮城県農業会議
宮城県農業協同組合中央会

申込先
（公社）みやぎ農業振興公社
仙台市青葉区堤通雨宮町4-17
s-sodan@miyagi-agri.com
022-342-9190

当日のスケジュール

【就農相談会】

10:30～14:30

（最終受付14:00）

【現場見学会】※マイクロバスにて現地まで送迎

13：00～	道の駅かくだ出発
13：30	現地到着
13：30～14：00	舘島田ﾌｧｰﾑ(水稲・野菜・果樹)
14：00～14：15	移動
14：15～14：45	吉川果樹園(梨)
14：45～15：00	移動
15：00	解散

※開催内容は一部変更となる場合もございます。
予めご了承ください。

【事前申込必須】
現地見学会への参加については、
「1.就農相談会＋現地見学会」
に参加される方のみとなります。

参加申込書

申込締切
5月24日
（金）

※希望する参加方法に○を記入願います

1.就農相談会＋現地見学会　　2．就農相談会のみ

（ふりがな） 氏　　名	（　　）	年齢	歳	性別	男　・　女
住　　所	〒　　－				
電話番号	－　　－	FAX番号	－　　－		
Eメール					

※参加の動機について最も該当するもの１つに☑をご記入下さい。

1．☐ 農業を職業・仕事として興味を持っている。

2．☐ 宮城県内で新規就農（　独立自営就農／雇用就農／親元就農　）を検討中。　※いずれかに○を記載ください

3．☐ 希望する作目や地域は決まっていないが、先輩農業者の話を聞きたい。

4．☐ 角田市内で新規就農を検討している。

5．☐ その他（　　）

【申込先】：〒981-0914　宮城県仙台市青葉区堤通雨宮町4-17
公益社団法人 みやぎ農業振興公社　担い手育成部担い手育成班
TEL　022－342－9190　／　FAX　022－275－9195
E-mail s-sodan@miyagi-agri.com

※参加申込は角田市農業振興公社・みやぎ農業振興公社にて承ります。
角田市農業振興公社への申込は左記QRコードより確認できます。